

地域とともに つなかれ！飛び出せ！笠木っ子

笠木小学校では、年間を通じて地域の方々とともに「田畑の活動」に取り組んでいます。この活動は40年近く続く伝統あるものです。はさ木かけによる天日干しは地域の伝統を引き継ぐ役目も担っています。子どもたちは、笠木小学校でしかできない「田畑の活動」を自慢に思っています。そんな子どもたちを、地域の方々との協働により、地域のよさや温かさを感じさせることで、「地域大好き笠木っ子」へと成長させたいと願い、取り組みました。

1 つなわれ！笠木っ子 地域とともに田の活動

笠木小学校の伝統であり、宝物でもある田畑の活動が、5月8日の田植えでスタートしました。田畑の活動のよさは、作物を育てるわくわく感、普段体験することができないことを味わえるときどき感、そして、収穫の喜びと楽しさを味わえる充実感を自分たちだけでなく、地域の方々とも共有できるところにあります。地域とつながり、地域に飛び出す笠木っ子の活動を紹介します。

もち米
「笠木っ子米」

協力してがんばって植えていました。去年より、上手になっていましたよ。(地域の方より)

8月30日 はさ木たて 5, 6年生が参加しました。案山子も仲間入り。

1月10日 とば編み 稲わらを使って「とば」を編みました。見るのとやるのは大違い。なかなか難しい！

9月12日 稲刈り 今年も大豊作。手植え、手刈り、天日干しのもち米は最高です！

5月8日 田植え 地域の方々もたくさん参加くださいました。

2 つなわれ！笠木っ子 地域とともに畑の活動

低学年、中学年が中心になって取り組んだのは、さつまいもと大根の栽培です。うねづくり、種まき、苗の植え付け、収穫、いずれも地域の方々が多くご協力くださいました。地域の方々とのつながりも深くなり、地域の方々をお名前でお呼びする児童もふえました。

低学年 さつまいも
「笠木っ子スイート」

中学年 大根
「笠木大根」

5月30日 うえつけ 地域の方々と一緒に苗を植えました。

9月7日 うねづくり・種まき 手際よさに感動！さすが畑名人です。

10月22日 いもほり 超ビッグサイズのおいもがたくさんできました。

12月10日 大根収穫 大きく育った大根に歓声が上がりました。

3 飛び出せ！笠木っ子 39 (サンキュー) 笠木っ子農園 in ふるさと村

袋からはみ出すほどの大きな大根にお客様もびっくり！ 150本 完売しました！

12月12日に、ふるさと村で収穫したさつまいもと大根を販売しました。もち米は、購入してくださった方々にお礼としてお渡ししました。ふるさと村でもたくさんの地域の方々との出会いがありました。

「いらっしゃいませ〜」 さつまいもと大根をアピール

女の子が元気な声で『私たちが作った野菜を売っています。来て下さい！』とチラシをくれたので、帰りにサツマイモ一つ買いました。おまけのもち米がたくさん入っていてびっくり！早速、家でおこわを作りいただきました。さつまいもは焼きいもにいただきました。どちらもとてもおいしかったです。(学校に届いた手紙より)

あま〜いさつまいもは大人気。1時間足らずで売り切れに。

4 飛び出せ！笠木っ子 地域の皆さんとともに 感謝の会

学習をはじめ、いろいろな活動を支えてくださった地域の方々の協力に感謝し、ともに収穫をお祝いするために昼食会を行いました。メニューは、高学年が栽培した『笠木っ子米』（こがねもち）を使ったちまき、中学年が栽培した『笠木大根』を使ったほかほかおでん、低学年が栽培した『笠木っ子スイート』（べにはるか）を使ったあま〜い大学いもです。「ちまきは初めて！」という子もいましたが、地域の皆様とともに囲む特別メニューに、子どもたちの笑顔も広がりました。「学校大好き笠木っ子」から、「地域大好き笠木っ子」へ、成長の1年でした。

大根作りでは、たくさんの方々からお手伝いいただきました。おかげで、大きな大根が200本以上とれました。JAさんからは種まきからしゅうかくまでたくさんのお話を教えていただきました。JAさんや畑のボランティアさんがいらっしやなければ、あんなにりっぱな大根を育てることはできませんでした。本当にありがとうございました。(中学年より)

ちまきは、新潟らしく、きなこ、砂糖入りの納豆でいただきました。

笠木小の自慢は、田畑の先生やボランティアさん。学校に欠かせない存在です。